

日 誌 (昭和42年9月)

【国 内】

- | | |
|--|---|
| <p>1日 ○本行、公定歩合を1厘引き上げるとともに、銀行に対する貸出増加額規制を実施(10月号「要録」参照)</p> <p>2日 ○全国銀行協会連合会、貸出金利の自主規制最高限度1厘引上げ(輸出手形関係金利を除く)を決</p> | <p>定、5日以降実施(10月号「要録」参照)</p> <p>5日 ○政府、景気対策の一環として財政支出繰延べ措置の基本方針を閣議決定(10月号「要録」参照)</p> <p>19日 ○東京証券取引所、パイカイの廃止を決定(実施は10月以降、「要録」参照)</p> |
|--|---|

【海 外】

- | | |
|---|---|
| <p>1日 ○英国政府、電力料金引上げを決定</p> <p>4日 ○英国、地域雇用報償金制度を実施</p> <p>6日 ○天然ゴム相場、戦後最低を記録(47%マレーシア・セント/ポンド)</p> <p>7日 ○全米自動車労組(UAW)、フォードに対してスト突入</p> <p>○ブンデスバンク、最低準備率の引下げを決定(9月1日に遡及して実施)</p> <p>8日 ○韓国、第1回財政証券を発行</p> <p>12日 ○第1回日印経済合同委員会、東京で開催</p> <p>○EEC委員会、「欧州会社」の定款の骨子を発表</p> <p>13日 ○日米貿易経済合同委員会、ワシントンで開催(15日まで)</p> | <p>○西ドイツ政府、68年度連邦予算案を閣議決定</p> <p>○フランス政府、68年度予算案を閣議決定</p> <p>○ベルギー国民銀行、公定歩合引下げを決定(4.5→4.25%、14日から実施)</p> <p>20日 ○米国、預金金利規制法の1年延長を決定</p> <p>27日 ○カナダ銀行、公定歩合引上げ(4.5→5%)</p> <p>29日 ○IMF総会、特別引出権の創設およびIMF改革に関し決議(リオデジャネイロ)</p> <p>○EEC委員会、英国等の加盟申請に関する委員会勧告を決定</p> <p>○英国政府、失業増大にかんがみ、不採算炭鉱の閉鎖を一時延期することに決定</p> |
|---|---|